

# 宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和8年5月8日発行)

## 1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。\*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾病	疫学週			
	14週 3月30日～4月5日	15週 4月6日～4月12日	16週 4月13日～4月19日	17週 4月20日～4月26日
急性呼吸器感染症(ARI) インフルエンザ* 新型コロナウイルス感染症*	457 91.40	422 84.40	445 89.00	580 116.00
	32 6.40	18 3.60	8 1.60	1 0.20
	20 4.00	10 2.00	16 3.20	9 1.80
小児科定点	RSウイルス感染症*		1 0.33	
	咽頭結膜熱*	2 0.67	2 0.67	2 0.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎*	9 3.00	8 2.67	8 2.67
	感染性胃腸炎	25 8.33	9 3.00	10 3.33
	水痘	2 0.67		
	手足口病			
	伝染性紅斑			
	突発性発しん	3 1.00	2 0.67	2 0.67
	ヘルパンギーナ*			
	流行性耳下腺炎	1 0.33		
眼科定点	急性出血性結膜炎			
	流行性角結膜炎		3 3.00	5 5.00
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)			
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)			
	マイコプラズマ肺炎			
	無菌性髄膜炎			
拡張疾患	マイコプラズマ肺炎(小児科)			
	川崎病			1
	不明発疹症			

大崎保健所管内定点数: 内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

## 2. 集団発生状況 ※栗原支所の過去2週間ににおける対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			

### 【医療機関の皆様へ】

・感染症法に基づく、医師の届出に必要なアカウントの発行及びシステムのログインはこちら



## 3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

### 【全数報告疾病】※栗原支所管内

・なし

### 【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原支所管内を含む大崎保健所管内

- 急性呼吸器感染症の定点当たりの患者報告数が、県内全体で増加しました。検体から、エンテロウイルス属が検出されており、これらのウイルスによる呼吸器感染症が流行する可能性も考えられます。
- 大崎管内で、流行性角結膜炎の患者報告数が増加傾向にあります。接触感染により広がるため、手洗いの徹底やタオルの共有を控える等の感染対策を行いましょう。

### 【集団発生状況】※栗原支所管内

・新たな集団発生の報告はありません。

- 保健所では、御希望の施設に職員を派遣して、研修会を実施しています。
- 研修会では、講話の他、吐物処理やPPEの着脱、手洗い等の演習も実施可能です。
- 御希望があれば、右記番号まで御連絡ください。



### 【感染症コラム~つつが虫病~】

- ダニの一種であるツツガムシに刺されることで、ダニの保有する細菌(リケッチア)に感染して発症する病気です。
- ツツガムシは山林や河川の草地、畑などに生息するといわれています。以前は夏季に東北の河川敷で感染していましたが、今はほぼ全国で見られます。
- 発熱、刺し口、発疹は主要3徴候とよばれ、およそ90%以上の患者にみられます。
- 主な症状は、高熱、発疹、倦怠感、頭痛、目の充血、リンパ節の腫れなどで、感染すると5~14日ほどの潜伏期間を経て発症し、毎年数例の死亡例もあり、早期の診断と治療が必要です。
- 一般的には血液検査で診断します。
- リケッチアに有効な抗生剤で治療します。
- 予防に有効なワクチンはなく、ダニの吸着を防ぐ服を着ることや、作業後には入浴し吸着したダニを洗い流す等が大事です。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班

☎0228-22-2117 📠0228-22-7594